LAS-TN V03A

Network Storage System

LAS-TN スタートアップガイド

LAS-TNシリーズ

Logitec

目　次

取扱い上のご注意

■ 本製品を正しく安全に使用するために

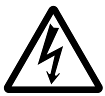
- 本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■ 表示について

- この「取扱い上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠警告　この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

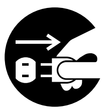
⚠注意　この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



三角のマークは何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。

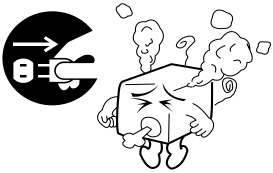


丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



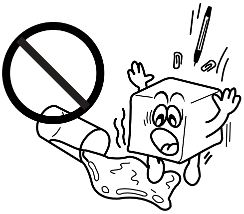
塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

⚠警告



• 万一、異常が発生したとき。

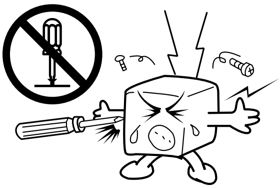
本体から異臭や煙が出た時は、ただちにACアダプタをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



• 異物を入れないでください。

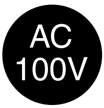
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

※ 万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



• 分解しないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。
感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



• 正しい電源で使用してください。

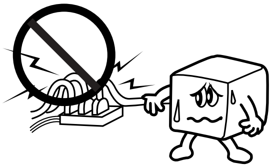
AC アダプタは必ず本製品付属のものを使用し、AC100V のコンセントに接続してください。



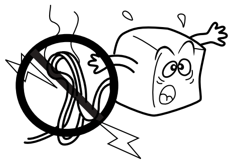
• AC アダプタのコードを大切に。

ACアダプタのコードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電／火災の原因となります。

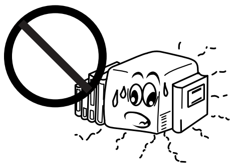
⚠注意



- ACアダプタはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。



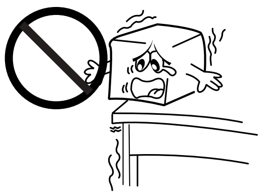
- ACアダプタのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



- 通風孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

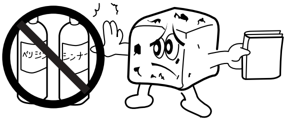


- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

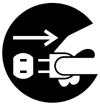


- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

⚠注意



- 本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。（本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。）揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。



- 本製品を長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いておいてください。

パソコン及び周辺機器の廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意

■ご利用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

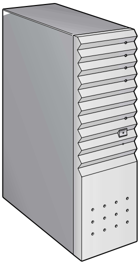
●パソコン及び周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。

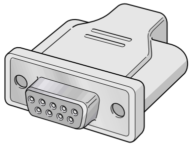
●ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけでは、データが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないよう全データの消去の対策をお願いいたします。
消去に関しては、データが完全に消去されるよう、市販の専用ソフトウェアもしくは、専門サービス会社などを利用することをお勧めします。

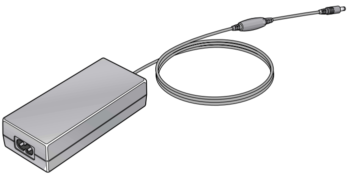
また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコン及び周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

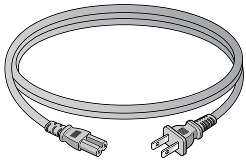
付属品の確認





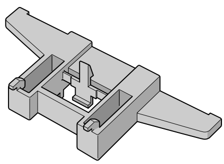
- LAS-TN 本体　1台
- Assist キー　1 個

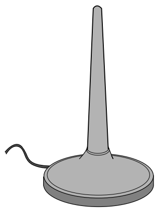




- AC アダプタ　1 個
- 電源コード　1 本







- 識別マーカ　全 18 個
- 縦置きスタンド　1個
- 外付けアンテナ　1本（LAS-TNxxAP のみ）
- マニュアル(本書)　1 冊
- ユーティリティ CD-ROM　1 枚

ご注意
本機は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。

ロジテックソフトウェア使用権許諾契約書

本契約は弊社とお客様との間で締結されるものです。本契約書をよくお読みの上、本契約書にご同意いただいた場合には、お手数ですが本製品添付のユーザー登録カード（保証書と一体で添付されているもの）に必要事項をご記入の上、ご返送いただきますようお願いいたします。本契約に関して疑義がある場合、もしくは弊社にご連絡を取りたい場合は、以下にご連絡ください。

〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原8268
ロジテック株式会社 テクニカルサポート
TEL.03-5326-3667
FAX.0265-74-1456
（祝祭日を除く月～金曜日 9:30～12:00、13:00～17:00）

1. 使用許諾

(1) 弊社は、添付ソフトウェアプログラム（以下「本ソフトウェア」といいます）を、本ソフトウェアとともに提供されるハードウェア（本ソフトウェアがキットに添付される場合にはキットが組み合わされるハードウェア）において使用できる使用権をお客様に許諾します。

(2) お客様は、本ソフトウェアを一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。ネットワークシステムの場合は、一時に一台の端末でのみ使用することができます。

2. 著作権

(1) お客様は本ソフトウェアをその他の著作物と同様に取り扱っていただく必要があります。ただし、バックアップ目的にのみ本ソフトウェアを複製すること、またはオリジナルを保存用のみに保持して本ソフトウェアをハードディスクに組み込むことができます。

(2) お客様は、本ソフトウェアとともに提供された取扱説明書等の印刷物を複製しないものとします。

3. 規則

(1) お客様は、本ソフトウェアを貸与したり、リースに供することはできないものとします。ただし、お客様は本ソフトウェアとその関連資料の複製物を保有していないこと、および受領者が本契約の条件に合意していることを前提に、本ソフトウェアおよびその関連印刷物を第三者に譲渡することができます。その場合、お客様は本ソフトウェアとともに提供されたハードウェアを同時に当該第三者に譲渡するものとします。

(2) お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルをしてはならないものとします。
(3) お客様は、本ソフトウェアのコピーを分配したり、ネットワークシステム内の１台の端末から他へ電送してはならないものとします。

4. 保証

弊社は本ソフトウェアに関して以下の保証のみを行ないます。なお、この保証は日本国内のみにて有効なものとします。

(1) お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から１年以内に弊社が本ソフトウェアの誤りの修正を行なったときは、弊社はその修正内容をお客様に提供するものとします。ただし、弊社がその裁量により情報の提供を決定した場合に限ります。
(2) 本ソフトウェアの記録媒体に、本ソフトウェアの使用に支障を来たすような物理的欠陥があった場合には、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から 30 日以内にご連絡をいただければ、弊社は当該記録媒体を無償で交換（ただし、弊社が当該欠陥を弊社の責任によるものと認めた場合に限ります。）するものとします。これをもって記録媒体に関して弊社が行なう唯一の保証とします。

5. 免責

(1) 弊社は、本ソフトウェアを使用した結果に関していかなる保証も行ないません。本ソフトウェアに関して発生する問題は、お客様の責任及び費用負担によって処理されるものとします。
(2) 弊社は、本ソフトウェアおよびその関連印刷物および本ソフトウェアとともに提供されたハードウェアに関して、商業的に有用であること、特定の目的に適合すること等に関し、明示的にも黙示的にも一切の保証をしないものとします。
(3) いかなる場合であっても弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用することにより生じる商業的利益の逸失、商業の支障その他のいかなる損害について、たとえかかる損害が生じる可能性があることにつき通知を受けていた場合であっても一切の責任を負わないものとします。

6. その他

(1) 弊社は、ユーザー登録カードにより登録をいただけないお客様に対しては、バージョンアップサービスその他のサポートサービスを行なう義務を負いません。
(2) 本契約に関しての紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は製品に関する設定／接続方法、機能／仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。
弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

① 本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

② 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

③ 本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、②項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

④ 本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

⑤ 本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

⑥ 本製品を使用して保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

⑦ 弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

⑧ 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

⑨ 本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

1 ご使用の前に

1.1 製品の特徴

本機は、既存のEthernetネットワークに簡単に接続できるネットワークストレージサーバです。ネットワークに直結し、簡単な設定を行うだけで、すぐにファイルサーバとして利用できます。また、使い慣れた Web ブラウザーによる一元管理が可能です。

補足　本マニュアルでは、本機をネットワークに接続し、使いはじめるための、最小限必要な手順について説明しています。詳細はオンラインマニュアル『TN シリーズ 導入 / 設定マニュアル』を参照してください。オンラインマニュアルは Adobe Acrobat PDF 書類です。

■ この製品でできること

本機をハブを介してネットワークに接続することで、ネットワーク上の他のコンピュータから次のことができます。

- **ハードディスクの共有**

本機に内蔵されているハードディスクを共有できます。

- **プリンタの共有（Windows のみ対応）**

本機に接続されているプリンタを共有できます。
ネットワーク上にあるプリンタのスプール領域として使用することができます。

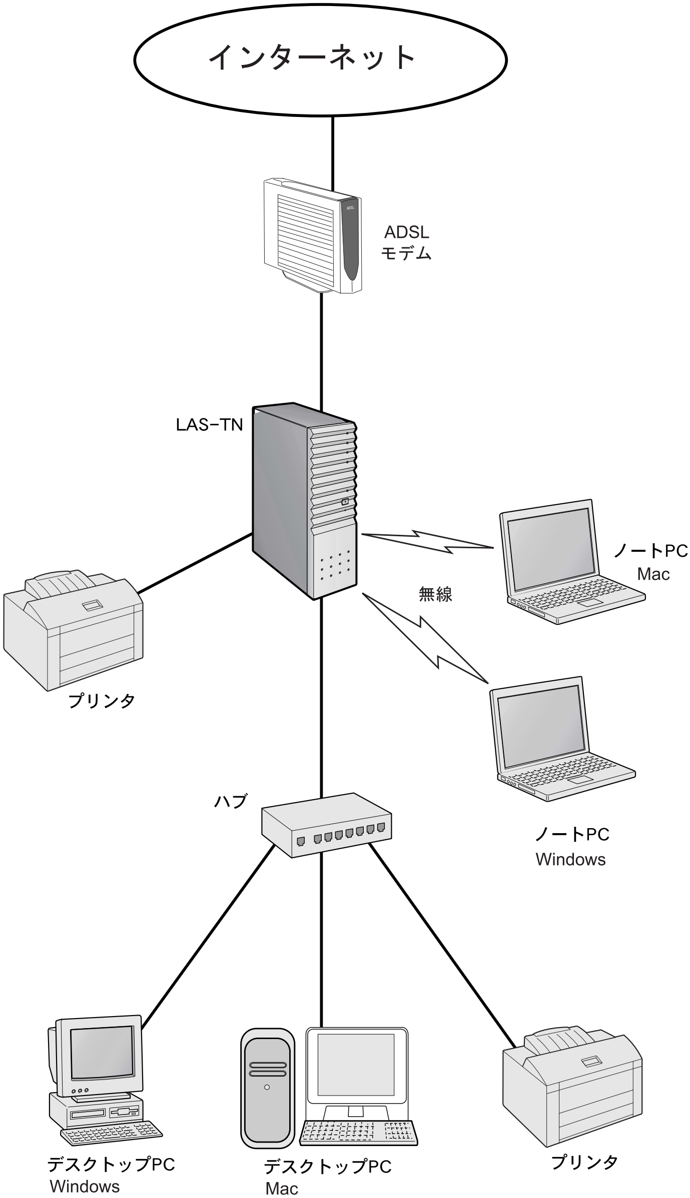
- **無線 LAN 通信（LAS-TNxxAP のみ対応）**

本機をアクセスポイントとして使用することで無線 LAN 通信ができます。

- **インターネット接続の共有（LAS-TNxxAP のみ対応）**

本機に接続したADSLモデムを使用して、インターネットにアクセスできます。
※ AP to AP（Access Point to Access Point）には対応していません。複数の LAS-TNxxAP を共有したい場合は、それぞれの LAS-TNxxAP をハブを介してネットワークに接続してください。

■ 接続例



※無線LAN通信およびモデム経由のインターネット通信はLAS-TNxxAPの機能です。

■ 本機の導入に必要な環境

本機を正しくお使いいただくためには、以下の環境が必要です。

・ストレート LAN ケーブル（ストレート UTP ケーブル）

本機、ハブ、コンピュータなどを接続するには、ストレート LAN ケーブルが必要です。必要な本数のストレート LAN ケーブルをご用意ください。
本機を既存のネットワークに接続する場合は、本機をハブに接続するためのストレート LAN ケーブルを 1 本ご用意ください。

・ネットワークハブ

本機を使用してハードディスク共有 / プリンタ共有をするには、本機と本機を共有したいコンピュータとをストレートLANケーブルでつなぐための、ハブが必要です。

・設定用コンピュータ（CD-ROM ドライブを装備していること）

本機の設定を行うため、以下の仕様のコンピュータが必要です。

OS　：Windows XP, Me, 98SE, 2000, NT 4.0 SP6 以降
Web ブラウザ　：インターネットエクスプローラ 4.0 以降、または
ネットスケープナビゲータ 4.7 以降

・10/100Mbps イーサネットインターフェースカード
本機を使用してハードディスク共有 / プリンタ共有をするには、共有したいすべてのコンピュータにイーサネットインターフェースカードが必要です。

・IEEE 802.11b 準拠の無線 LAN カードアダプタ（LAS-TNxxAP のみ）
無線LAN通信を行うには、通信を行いたい全てのコンピュータに最高伝達速度が 11Mbps の無線 LAN カードアダプタが必要です。
※ LAS-TNxxAP モデルが対応しているのは 11Mbps の無線 LAN カードアダプタです。

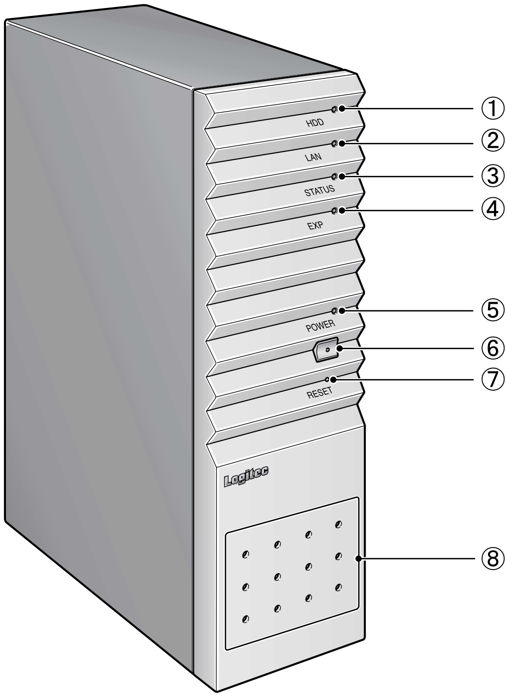
※無線による初期設定は電波の状況によっては正しく設定できない場合がありますので、初期設定は有線接続で行うことをお勧めします。

※本機の無線に関する基本的な設定は以下の通りとなります。

初期値	ESS-ID	WLANESSID
	チャンネル	1
	WEP	なし

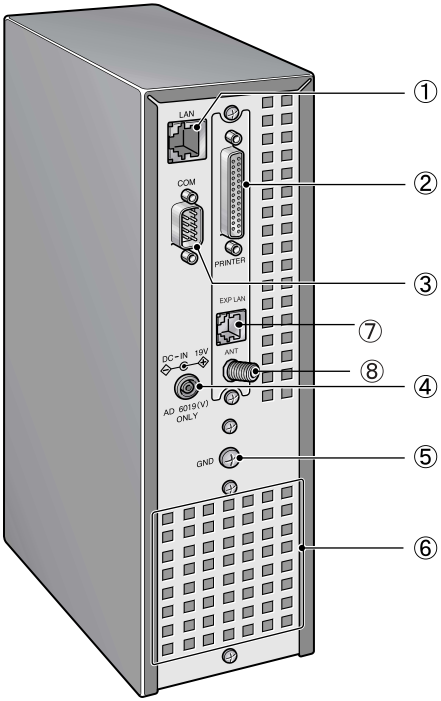
1.2　各部の名称と機能

- **本機前面**



No.	名　称	機　能
①	HDD LED	ハードディスクへの読み書きが行われると点滅します。
②	LAN LED	ネットワークへのデータ送受信が行われると点滅します。
③	STATUS LED	ハードウェアエラーが検出された場合、DHCP によるエラー修正処理を待つ間、点灯します。
④	EXP LED	ADSL モデムを接続した時、ネットワークへのデータ送受信が行われると点灯します。（LAS-TNxxAP のみ対応）
⑤	POWER LED	システムの起動中、およびシャットダウン中は点滅します。システムの正常動作中(使用可能状態のとき)は点灯します。
⑥	電源スイッチ	本機を起動するときに使います。
⑦	リセットスイッチ	システムを強制リセットするときに使います。
⑧	ホール	付属の識別マーカを取り付けます。 ⚠警告　ホールには針金などを差し込まないでください。故障や、感電の危険性があります。

● 本機背面


LAN
COM
PRINTER
EXP LAN
ANT
DC-IN 19V
AD 6019(V) ONLY
GND
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧

No.	名　称	機　能
①	LAN コネクタ	ハブを介して本機とコンピュータをつなぐためのストレートLANケーブル(10/100BASE-TX)を接続します。
②	パラレルコネクタ	プリンタを接続するときに使います(25ピンメス)。
③	シリアルコネクタ	初期環境に復旧させるときにAssistキーを接続します。
④	電源コネクタ	電源アダプタを接続します。
⑤	アース端子	アース接続のための端子です。 必ずアースを接続してください。
⑥	通風孔	本機内部の温度上昇を抑えます。付属の縦置きスタンドを取り付けるときにも使います。
⑦	EXP LAN ポート	ADSL モデムに接続したクロスケーブルを接続します。（LAS-TNxxAP のみ）
⑧	アンテナ接続コネクタ	外付けアンテナを接続するコネクタです。（LAS-TNxxAP のみ）

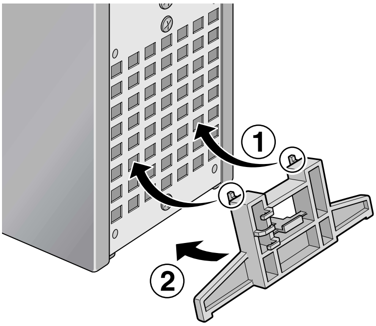
1.3 付属品の使い方

■ 縦置きスタンド

本機の転倒防止に役立つスタンドです。本機背面の通風孔に取り付けます。

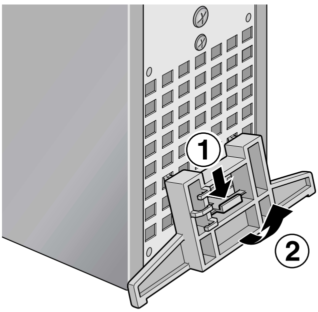
● 取り付け方

スタンド上部の突起を、図のホール位置に差し込んでから取り付けます。



● 取り外し方

レバーを押し下げながら、取り外します。



■ 識別マーカ

付属の識別マーカを本機前面のホールに取り付けます。本機を複数台設置する場合に、識別マーカの取り付け方を変えることで、識別ができます。



ご注意

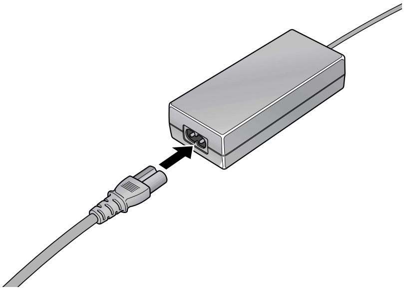
ホールには識別マーカ以外のものを差し込まないでください。

2 本機の設定

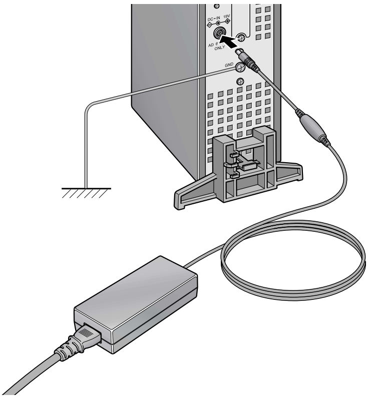
ネットワークに未設定のLAS-TNシリーズを２台以上存在させないで下さい。２台以上つなげる場合は、１台のLAS-TNの設定を完了した後、もう一台の LAS-TN を接続し設定を行ってください。

2.1　ネットワークに接続する

1. 電源コードのアダプタ側を AC アダプタに差し込みます。

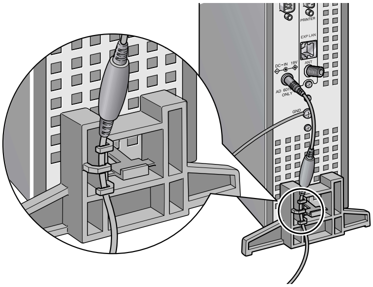


2. ACアダプタのケーブルを本機背面の電源コネクタ(DC IN)に接続します。

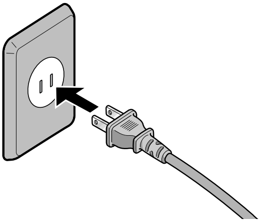


ご注意　**必ずアース接続してください。**

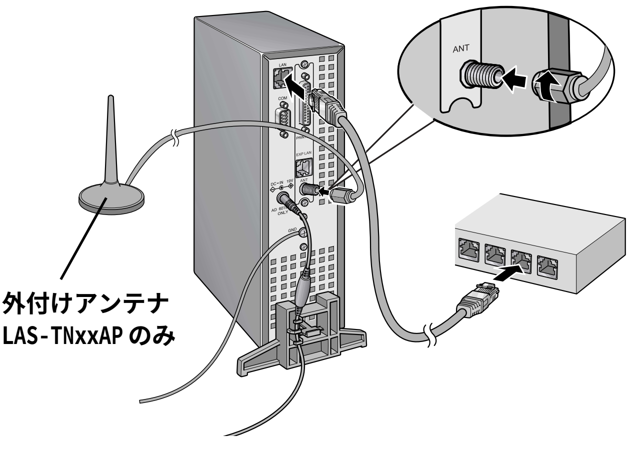
3. **縦置きスタンドの突起部分に電源コードをはめてコードを抜けないように固定します。**



4. **電源コードをコンセントに差し込みます。**

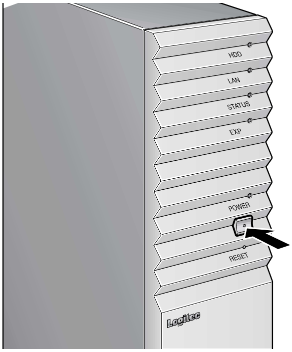


5. **ストレートLANケーブルを用意し、本機背面上部のLANコネクタとネットワークハブに接続し、ローカルエリアネットワーク(LAN)に接続します。**
LAS-TNxxAPの場合は外付けアンテナを本機背面中央のアンテナ接続コネクタと接続することもできます。（ただし、無線による初期設定は電波の状況によっては正しく設定できない場合がありますので、初期設定は有線接続で行うことをお勧めします。）

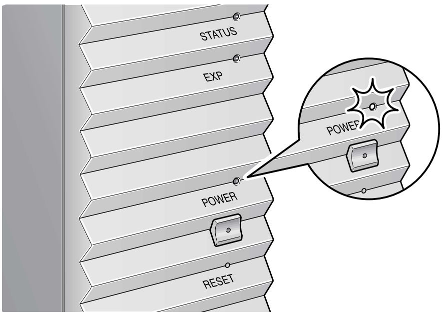


2

6. **本機前面中央の電源スイッチを押して電源を入れます。**



7. **電源スイッチ上部の POWER LED が点滅します。**



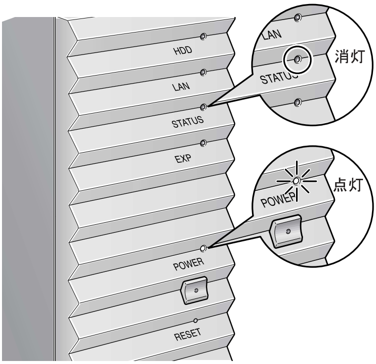
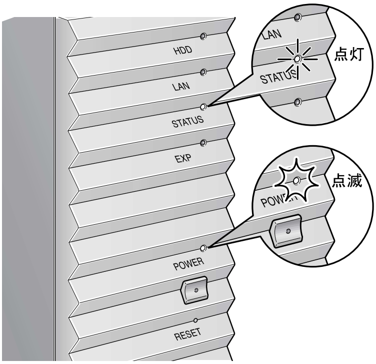
8. **起動中は POWER LED が点滅します。本機が正常に起動すると、POWER LED が点灯します。「■ LED の確認」に進んでください。**


補足

起動まで 1 〜 2 分かかります。

■ LED の確認

起動後の POWER　LED と STATUS　LED の状態で、本機の動作状況がわかります。下表に従い、POWER　LED と STATUS　LED の状態を確認してから、「2.2　TN セットアップツールをインストールする」に進んでください。

LED の状態	本機の動作
	DHCP サーバより自動的に IP アドレスが割り当てられました。 本機は正常に起動しました。
	本機に IP アドレスが割り当てられていません。 TN セットアップツールより Web ツールを起動し設定してください。

2.2　TNセットアップツールをインストールする

TNセットアップツールは、稼働中の本機を検索し、Webツール(管理サイト)にアクセスするためのソフトウェアです。

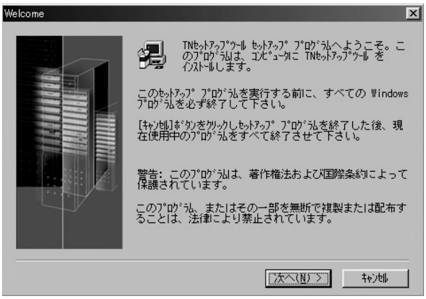
1. 設定用コンピュータがまだ起動していない場合は起動します。

2. 付属のCD-ROMを設定用コンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

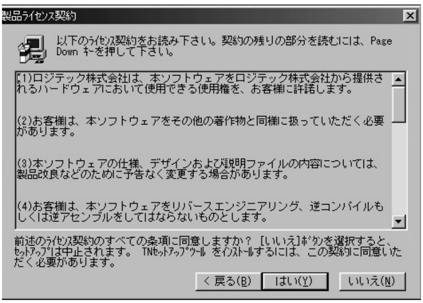
3. セットアップランチャーが起動したら、「LAS-TN」のアイコンをクリックし、「セットアップの起動」ボタンをクリックします。



4. TNセットアップツールセットアップが起動しまので、「次へ」をクリックしてください。



5. 「製品ライセンス契約」画面が表示されます。内容をご確認の上、問題がなければ「はい」をクリックしてください。





6. 「インストール先の選択」画面が表示されます。特に問題がなければ、そのまま「次へ」をクリックします。
インストール先を変更したい場合は「参照」ボタンをクリックしてインストール先を指定します。



7. セットアップが開始され必要なファイルが転送されます。
転送中にデスクトップにショートカットを作成するかを確認するメッセージが表示されます。
作成する場合は「はい」を、作成しない場合は「いいえ」をクリックしてください。



8. インストールが完了すると左の画面が表示されます。
すぐにセットアップツールを起動する場合、補足説明（Readmeファイル）を参照する場合は、それぞれ中央のチェックボックスにチェックを入れ、最後に「完了」ボタンをクリックしてください。

9. 以上でセットアップは終了です。
「2.3 TNセットアップツールを起動する」に進んでください。

2

- **アンステールは以下の方法で行います。**

1. **マイコンピュータ→コントロールパネルと順番に開きます。**

2. **「アプリケーションの追加と削除」を起動します。**

3. **TN セットアップツールを選択して削除します。**

ご注意

- ネットワークが正しく動作していない場合は正しく動作しません。
- クライアントのコンピュータにイーサネットカードが２枚以上動作している環境下では正しく動作しません。
- Windows XP，2000，NT をインストールして使用する場合は、管理者権限をもつユーザー（例えば「コンピュータの管理者」や「Administrator」グループなど」）としてログオンしないと正しく動作しません。
- プロキシサーバは使用しないでください。

2

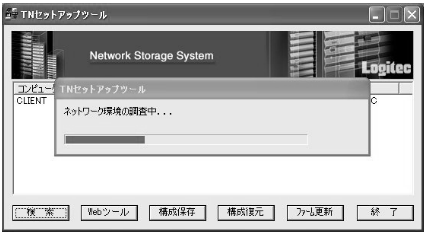
2.3　TNセットアップツールを起動する

■ 本機のSTATUS LEDが消灯している場合（IPアドレス設定済み）

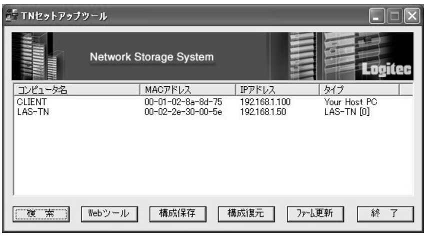
本機のネットワーク環境上において、適正なIPアドレスが設定用コンピュータにも設定されていることをご確認ください。

1. 「スタート」→「プログラム」→「Logitec」→「LASTNシリーズユーティリティ」→「TNセットアップツール」の順に選択し、TNセットアップツールを起動します。

> **補足**　TNセットアップツールのインストール時にデスクトップ上にショートカットを作成した場合は、ショートカットアイコンをダブルクリックして起動することもできます。

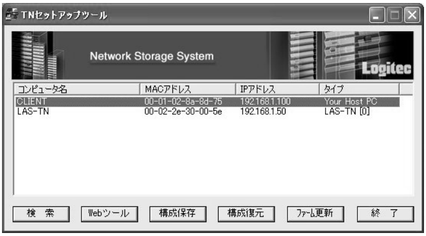


2. 自動的にネットワーク環境と本機の調査が行われます。



3. 設定用コンピュータ自身と、ネットワーク上ですでに起動している本機が検出されます。

> **補足**　TNセットアップツール上に表示されるMACアドレスは、本機底面ラベルに記載されています。



4. 設定したい本機をクリックし、[Webツール]ボタンをクリックします。Webブラウザが起動し、Webツール（管理サイト）に接続されます。

> **補足** 設定したい本機をダブルクリックすることによってもWebツールに接続できます。

「2.4 Webツールで本機の基本設定を行う」に進んでください。

2

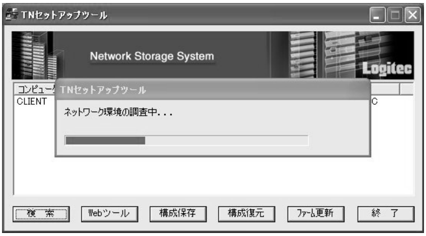
■ 本機のSTATUS LEDが点灯している場合（IPアドレス未設定）

出荷時の設定では、本機はDHCPクライアントに設定されています。そのため、DHCPサーバが存在しない環境下では、本機に仮IPアドレスを与える必要があります。

> **補足** 設定用コンピュータに固定IPアドレスが割り当てられている必要があります。

1. 「スタート」→「プログラム」→「Logitec」→「LASTNシリーズユーティリティ」→「TNセットアップツール」の順に選択し、TNセットアップツールを起動します。

> **補足** TNセットアップツールのインストール時にデスクトップ上にショートカットを作成した場合は、ショートカットアイコンをダブルクリックして起動することもできます。



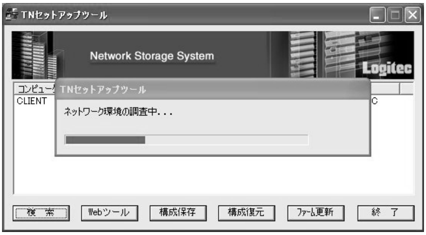
2. 自動的にネットワーク環境と本機の調査が行われます。

> 補足
> この1回目の検索では、ネットワーク環境の調査と、すでに稼動している本機の検索が行われます。すでに稼働している本機が存在する場合は、手順4に進んでください。

2

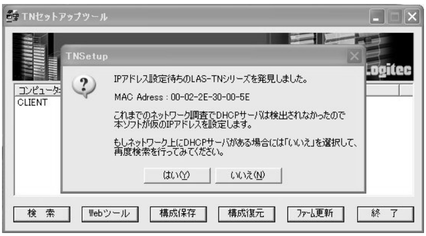


3. 左の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。



4. [検索]をクリックします。IPアドレスが未設定の本機が検索されます。

> 補足
> この2回目以降の検索で、IPアドレスが割り当てられていない本機の検索が行われます。

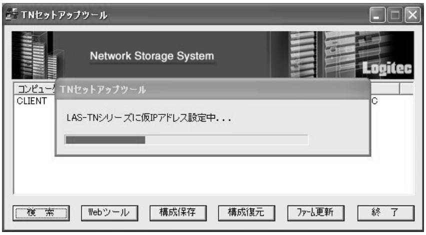


5. IPアドレス設定待ちの本機を発見すると、左の画面が表示されますので、[はい]をクリックします。

> 補足
> ・本機が見つからない場合は、ネットワークの設定(設定用コンピュータのIPアドレス、ゲートウェイ、ケーブルなど)を確認し、再度検索を実行してください。
> ・MACアドレスは本機の底面ラベルに記載されています。

補足
ネットワーク上にDHCPサーバが存在する場合は、[いいえ]をクリックし、「LAS-TNシリーズが見つかりました」というメッセージが表示されるまで、再度検索を実行してください。

2



6. 手順5で[はい]をクリックした場合は、左のような画面が表示され、TNセットアップツールによって本機に仮IPアドレスが与えられます。



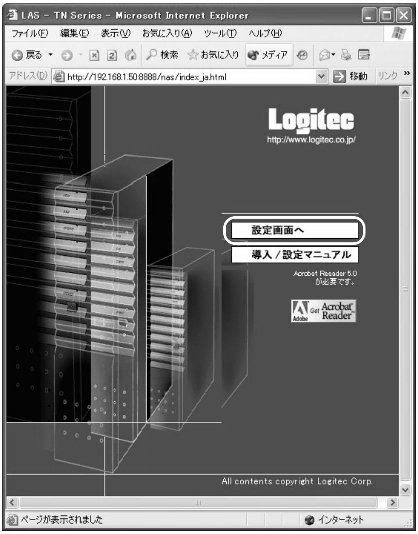
7. 本機に仮IPアドレスが与えられると、左の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。Webブラウザが起動し、Webツール(管理サイト)に接続されます。

ご注意
TNセットアップツールが与えた仮IPアドレスは、2時間を経過すると失われます。そのため、Webツールを起動したら、まず[基本設定]で固定IPアドレスの設定を行ってください。

「2.4 Webツールで本機の基本設定を行う」に進んでください。

2.4 Webツールで本機の基本設定を行う

> 補足
> 本書では、Webブラウザとして Microsoft のインターネットエクスプローラを使って説明します。



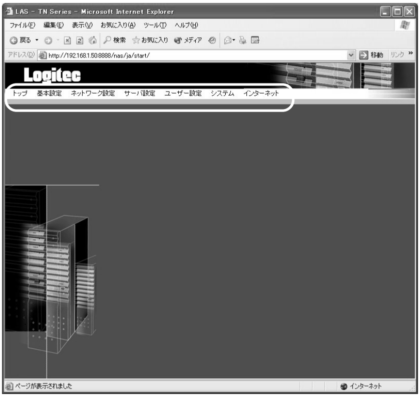
1. Webブラウザが起動し、Webツールのトップページが表示されたことを確認したら、[設定画面へ]をクリックします。



2. ユーザー名とパスワードの入力が求められます。以下の管理者ユーザー名とパスワードを入力します。
ユーザー名：admin
パスワード：なし（空欄）

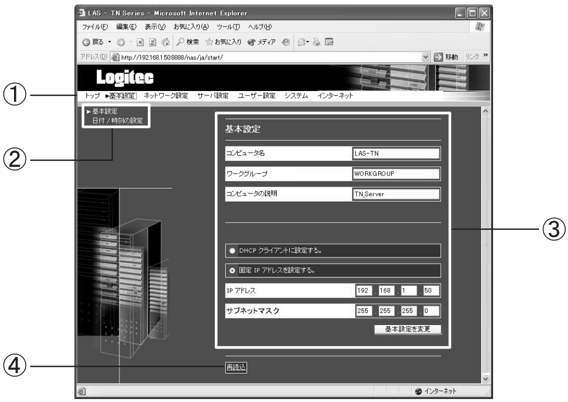
> 補足
> ユーザー名とパスワードは、大文字と小文字の区別がありますので、注意して入力してください。

> 補足
> 上記ユーザー名とパスワードは出荷時の設定です。パスワードはあとで変更できます。



3. **Webツールのメインメニューが表示されます。**

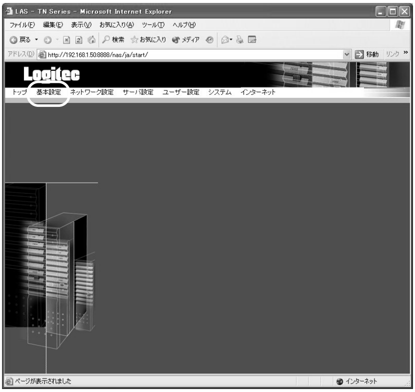
■ Web ツールの画面説明



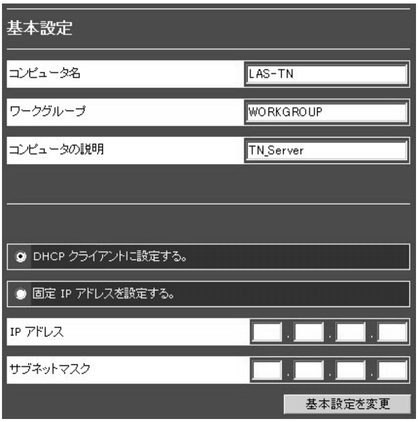
① メインメニュー	Webツールのメインメニューです。設定したい項目をクリックします。
② サブメニュー	現在選択されているメインメニューの詳細設定メニューです。
③ 設定項目	現在選択されているサブメニューで設定できる項目が示されます。
④ 再読込ボタン	画面の更新など、再読み込みしたいときにクリックします。

■ 基本設定(基本設定メニュー)

本機をネットワーク上で共有するための基本設定を行います。設定が終了すると、本機のハードディスクを共有できるようになります。



1. メインメニューの[基本設定]をクリックします。



2. 基本設定の画面が表示されますので、次ページの表2-1に従い設定します。

> **補足** 設定内容については、ネットワーク管理者に確認してください。

3. 設定が終了したら、[基本設定を変更]をクリックします。

> **補足** 基本設定が終了すると、デスクトップ上の[ネットワークコンピュータ]などから本機にアクセスすることができます。詳細はオンラインマニュアル『LAS-TN導入/設定マニュアル』を参照してください。

「■日付/時刻の設定(基本設定メニュー)」に進んでください。

表 2-1　基本設定画面での設定内容

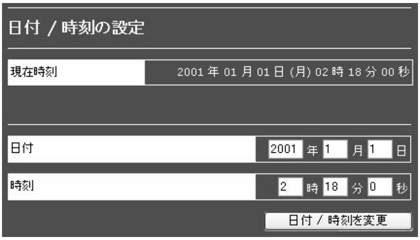
項　目	説　明
コンピュータ名 【初期値：LAS-TN】	ネットワーク上で本機を識別するための名前を設定します。 ほかのコンピュータと重複しない名前を入力します。 補足　半角英数字，’-’，’_’15 文字以内で入力してください。デフォルトのままでも使用可能。
ワークグループ 【初期値：WORKGROUP】	本機が属するグループの名前を設定します。既存のワークグループ名を入力するか、別の新しい名前を入力します。 補足　半角英数字，’-’，’_’15 文字以内で入力してください。デフォルトのままでも使用可能。
コンピュータの説明 【初期値：TN_Server】	本機の説明を指定します。他のユーザーがネットワーク上で本機を参照するときに指定した説明が表示されます。 補足　半角英数字，’-’，’_’15 文字以内で入力してください。デフォルトのままでも使用可能。
DHCP クライアントに設定する 【初期値：ON】	ネットワーク上にDHCPサーバがある場合に選択します。 補足　コンピュータやその他の機器の IP アドレスは、起動時にDHCPサーバによって自動的に割り当てられます。
固定 IP アドレスを指定する 【初期値：OFF】	ネットワーク上にDHCPサーバがない場合に選択します。このオプションを選択した場合は、環境に応じた適切なIPアドレスを入力してください。
IP アドレス 【初期値：空白】	本機に割り当てる IP アドレスを指定します。実際にネットワーク上で使用しているコンピュータのIPアドレスと同じクラス、かつ、まだネットワーク上で使用していないIPアドレスを設定してください。
サブネットマスク 【初期値：空白】	本機のサブネットマスクを指定します。 コンピュータやネットワーク上の機器と同じサブネットマスクを使用してください。

■ 日付／時刻の設定(基本設定メニュー)

本機の日付と時刻を確認し、必要であれば変更します。

1. 基本設定の画面が表示されていない場合は、メインメニューの[基本設定]をクリックします。

2. サブメニューの[日付／時刻の設定]をクリックします。現在本機に設定されている日付と時刻が表示されます。



3. 日付または時刻を変更したい場合は適切なボックスに直接入力し、[日付／時刻を変更]をクリックします。



4. 必要に応じてNTP サーバを変更し、[NTP サーバの時刻に合わせる]をクリックします。

> 補足　NTP サーバは正確な標準時刻を知らせるサーバです。



5. 必要に応じてタイムゾーンを変更し、[タイムゾーンを変更]をクリックします。

> 補足　タイムゾーンを変更すると、GMTを基準に日付/時刻も変更されます。

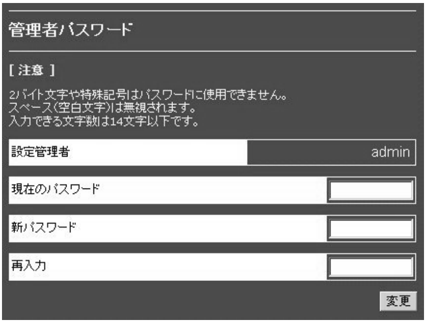
「■管理者パスワードの変更(システムメニュー)」に進んでください。

2

■ 管理者パスワードの変更(システムメニュー)

管理者のパスワードを変更したい場合は、以下の手順を行います。

> 補足
> 管理者のユーザー名は「admin」固定です。変更することはできません。



1. メインメニューの[システム]をクリックします。

2. サブメニューの[管理者パスワード設定]をクリックします。パスワードの設定画面が表示されます。

3. [現在のパスワード]に、現在のパスワードを入力します。

> 補足
> 半角英数字 14 文字以内で入力してください。

4. [新しいパスワード]に、新しいパスワードを入力します。

5. [再入力]に、新しいパスワードをもう一度入力します。

6. [変更]をクリックします。パスワードが正しく変更されると、「パスワードの変更が完了しました」というメッセージが表示されます。

Webツールを閉じるときは、ブラウザの閉じるボタンをクリックするか、[ファイル]メニューから[閉じる]を選択します。

> ご注意
> パスワードを忘れてしまうと本機を管理できなくなります。十分にご注意ください。

2.5 本機の停止と起動

■ 本機の停止(シャットダウン)

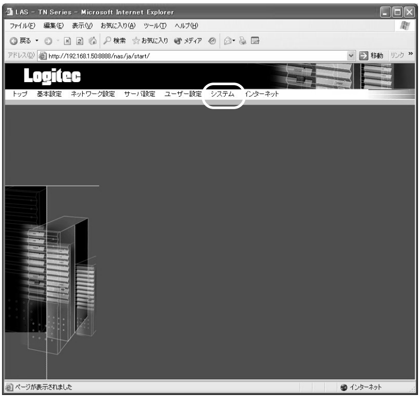
本機の電源を切るときは、2 つの方法があります。

● Web ツールを使う方法

> **ご注意** 通常はこの方法でシャットダウンしてください。

2

1. Web ツール画面のメインメニューで[システム]を選択します。



2. 表示されたサブメニューから[システムのシャットダウン]を選択します。
3. [直ちにシャットダウン]ボタンをクリックします。
4. [実行]ボタンをクリックします。
   POWER LEDが点滅し、本機を安全に停止するためのシャットダウンプロセスが実行されます。
5. 電源が切れるとPOWER LEDが消灯します。
   これでシャットダウン終了です。

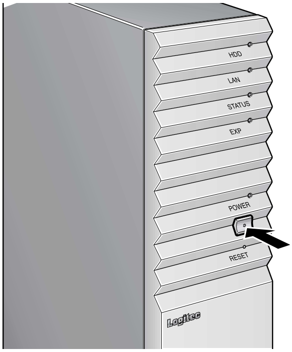
> **ご注意** 緑色のPOWER LEDが完全に消えるまでは、シャットダウンプロセスの実行中です。シャットダウンプロセス実行中に誤って電源ケーブルを抜いたりしないよう注意してください。

2

● 電源スイッチによる方法

ご注意　通常はWebツールを使う方法でシャットダウンしてください。電源スイッチを押して電源を切る方法は、本機が故障することもありますので、緊急時以外は使用しないでください。

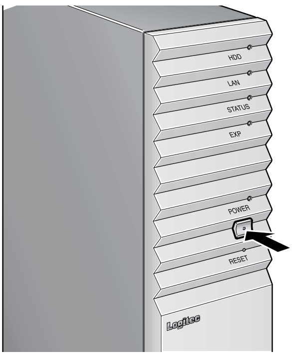
1. 本機前面中央の電源スイッチを押します。



ご注意　電源スイッチを4秒以上押し続けないでください。直ちに電源が切れますが、本機が故障することがあります。

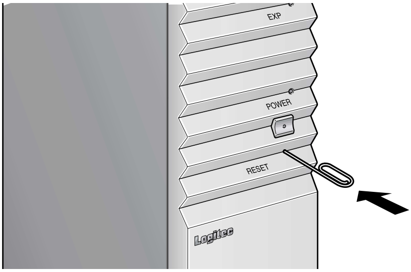
■ 本機の起動

電源ケーブルとLANケーブルが接続されていることを確認して、本機前面中央についている電源スイッチを押します。



■ 本機のリセット

本機をリセットしたいときは、リセットスイッチに丈夫な細い棒を入れて押します。



本機が再起動し、自動的にシステムとユーザー設定情報の検査が行われます。
ただし、リセットスイッチが押された時点で保存されていなかった情報は失われます。

*直ちに本機がリセットされて起動が始まります。（本機が故障することもありますので、緊急時以外は使用しないでください。）

3 トラブルシューティング

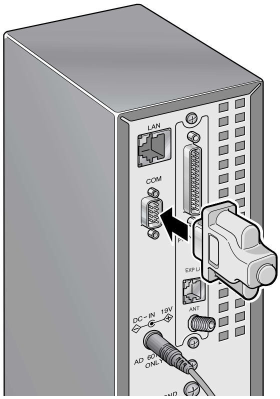
3.1 システムの初期化について

システムがソフトウェアクラッシュした場合など、システムの初期環境に復元したい場合は、付属のAssist キーを使って、システムを工場出荷時状態にすることができます。

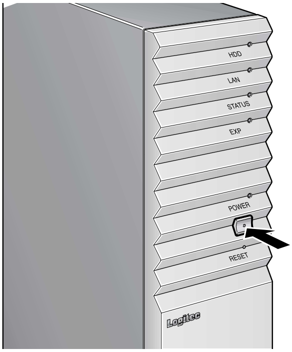
ご注意 **システムの初期化中は、絶対に電源を切ったりしないでください。**

補足 **システムを初期化した場合、Webツールでの設定は全て消去されます。(ハードディスクの設定内容は保持されません。)**

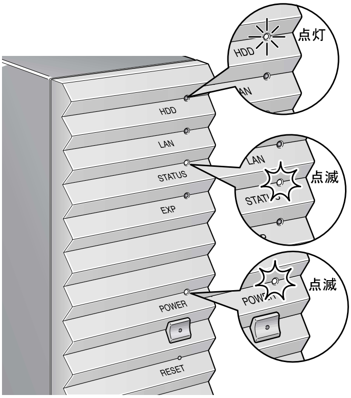
1. **本機の電源が切れていることを確認して、シリアルコネクタにAssist キーを装着します。**



2. **本機の電源スイッチを押して、電源を入れます。**



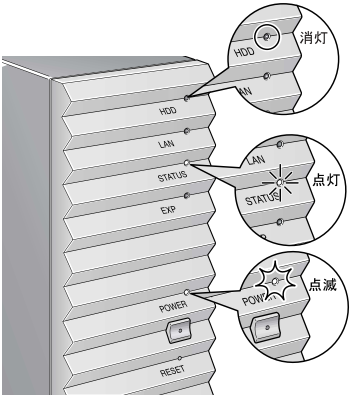
3. **システムの初期化が開始されます。**
初期化実行中はSTATUS LEDとPOWER LEDが点滅し、HDD LEDが点灯します。



ご注意

初期化には10分程度かかります。システムの初期化中は、絶対に電源を切ったりしないでください。

4. **システムの初期化が終了すると、STATUS LED が点灯します。POWER LED は点滅の状態のままで、HDD LED は消灯します。**



5. **本機のPOWERボタンを押して電源を切り、Assistキーをはずします。**
これでシステムの初期化は完了です。

> 補足
> **次回起動時は、Assistキーをはずしてから本機を起動してください。Assistキーを装着したまま起動すると、再び初期化が開始されます。**

4 補足事項

4.1　保守契約サービスのご案内

　弊社では通常の修理やテクニカルサポートの他に下記内容で保守契約サービスを行っています。本製品には標準で１年のオンサイト保守が付いています。

■基本保守サービス

　本製品は標準で１年間のオンサイト保守（弊社規定に基く平日の昼間のみ）が受けられます。本製品と同梱の保守契約書を弊社サービスセンター宛にご返送ください。

　また、別売りオプションで最長５年までのオンサイト保守をご契約いただくことも可能です。

■お問い合わせ／お申し込み

　お問い合わせお申し込みは弊社サービスセンターへご連絡ください。

ロジテック株式会社　サービスセンター
〒 396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268
TEL：0265-74-1423
FAX：0265-74-1403

※上記電話番号では技術的なお問い合わせへの対応は行っておりません。テクニカルサポートについては裏表紙をご参照ください・

ハードウェア仕様

型番		LAS-TN120/ H	LAS-TN80/ H	LAS-TN40/ H
搭載ディスク	容量(データ領域) *注	118.6GB	78.6GB	38.6GB
	容量(システム領域) *注	0.3GB		
	ディスク回転数	5400rpm		
筐体タイプ		BOXタイプ		
冷却ファン		有り		
システム障害回避機能		AssistキーによりHD内保護エリアより復旧可能		
データ障害回避機能		Assistキーにより全体共有(public)エリアのみ復旧可能		
障害通知機能		LED		
管理機能		Webベースのリモート管理		
登録可能ユーザ数		Max 50		
対応ネットワーク	プロトコル	TCP/ IP、AppleTalk		
	ファイルシステム	CIFS, SMB, AFP		
	インターフェース	100BASE- TX/ 10BASE- T(802.3u)		
	ポート数	1 （ RJ - 45 ）		
パラレルコネクタ		プリントサーバ機能搭載 （ Windows のみ対応 ）		
シリアルコネクタ		Assistキー用		
CPU		Geode GX1 300 MHz		
メモリ		64 MB		
MTBF		30,000時間		
寿命		5年		
設置方法		垂直方向		
入力電圧		AC100V±10%、50/ 60Hz （ ACアダプタ経由）		
動作時環境条件	温度	温度10℃〜35℃		
	相対湿度	湿度20%〜80%（非結露）		
保管時環境条件	温度	−20℃〜+50℃		
	相対湿度	20%〜80%		
発熱量		46.8kJ/ h		
消費電力(TYP)		13W		
エネルギー消費効率		区分L 0.190W/ MTOPS		
外形寸法 幅 × 高さ × 奥行き		70 × 257 × 194 mm (突起部分を除く)		
保守		パーツ保証3年 （オンサイト保守1年含む）		
質量		2.8kg		

*** 注　　容量は、**1GB=1,000,000,000 **バイトとして計算**

型番		LAS-TN120AP/ H	LAS-TN80AP/ H
搭載ディスク	容量(データ領域)　*注	118.6GB	78.6GB
	容量(システム領域)　*注	0.3GB	
	ディスク回転数	5400rpm	
筐体タイプ		BOXタイプ	
冷却ファン		有り	
システム障害回避機能		AssistキーによりHD内保護エリアより復旧可能	
データ障害回避機能		Assistキーにより全体共有(public)エリアのみ 復旧可能	
障害通知機能		LED	
管理機能		Web ベースのリモート管理	
登録可能ユーザ数		Max 50	
対応 ネットワーク	プロトコル	TCP/ IP、AppleTalk	
	ファイルシステム	CIFS,　SMB,　AFP	
	インターフェース	100BASE- TX/ 10BASE- T （802.3u ）	
	ポート数	1　（ RJ- 45 ）	
パラレルコネクタ		プリントサーバ機能搭載 （Windowsのみ対応 ）	
シリアルコネクタ		Assistキー用	
CPU		Geode GX1 300 MHz	
メモリ		64 MB	
MTBF		30,000時間	
寿命		5年	
設置方法		垂直方向	
入力電圧		AC100V±10%、50/ 60Hz （ACアダプタ経由）	
動作時環境条件	温度	温度10℃～35℃	
	相対湿度	湿度20%～80%（非結露）	
保管時環境条件	温度	−20℃～+50℃	
	相対湿度	20%～80%	
発熱量		46.8kJ/ h	
消費電力 （ TYP ）		13W	
エネルギー消費効率		区分L 0.190W/ MTOPS	
外形寸法　　幅 × 高さ × 奥行き		70 × 257 × 194 mm （突起部分を除く）	
保守		パーツ保証3年(オンサイト保守1年含む)	
質量		2.8kg	

＊注　　容量は、1GB=1,000,000,000 バイトとして計算

無線LANインターフェース		
準拠規格		IEEE802.11b　（ 無線LAN標準互換プロトコル ） ARIB STD- T66 （省電力データ通信システム規格）
伝送方式	屋内	50 m （環境により変動 ）
	屋外	100 m （環境により変動）
データ転送速度		1/ 2/ 5.5/ 11 Mbps
周波数範囲		2412 ～ 2484MHz （2.4GHz帯）
チャネル		1～14ch
セキュリティ		128/ 64bit WEP、ESS-ID
アクセス方式		インフラストラクチャモード

Memo

Memo

Memo

Memo

Memo